

はじめに

R&Dミーティング2016



2016年12月8日
アステラス製薬株式会社
代表取締役社長 CEO
畑中 好彦

戦略課題－経営計画2015-2017

製品価値の最大化

イノベーションの創出

- 新薬創出力の強化
- 新たな機会への挑戦

Operational Excellenceの
追求

2015年度以降の実績

発売



研究開発の進展

承認*1:6
申請*1:8
第Ⅲ相試験開始:8

買収



*2

共同研究

重点研究領域における
複数の提携

*1 米国、EMEA及び日本の各地域における申請、承認(適応追加、剤形追加を含む)

*2 買収に関する契約締結を発表したが、買収手続き継続中

重点領域を進化させながらイノベーションを創出

変化する医療の最先端に立ち、
科学の進歩を患者さんの価値に変える



コア技術

新技術
新治療手段

既存疾患領域

がん

泌尿器

免疫科学

腎疾患

神経科学

新疾患領域

筋疾患

眼科

低分子
抗体

次世代型
ワクチン

融合
タンパク

遺伝子
治療

細胞
治療

注意事項

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述及びその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知及び未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。様々な要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化及び関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品及び既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、この資料に含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。